

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	今年度2度の河川の氾濫があったが、今後もいつ氾濫してもおかしくない状態ではある。年に2度の避難訓練は実施しているが、新人職員や職員の移動もある為、職員全員が避難訓練の方法を熟知しているわけではない。	いつ災害、水害が発生しても全職員がしっかりと災害対策を把握、実行に移せるようにする。	新人職員には年に2回の避難訓練へ必ず参加していただき、他職員も把握できているか管理者、リーダーが確認を行う。日頃から、天気予報の確認や避難経路の確認、避難訓練以外でも時間を取りシュミレーションを行う。	6ヶ月
2	53	コロナが5類になっても外出の機会が、コロナ前よりは少ない。外食の機会も作って行きたい。	月に1回、2回は利用者様がご希望されているところへ出かけ、外食も初める。それをきっかけに笑顔を増やし、生きがいをみつけてもらう。	利用者様に何がしたいか、どこに行きたいかを聞き取り、可能な限り外出を実行する。感染症がなくなったわけではないので、感染委員会や看護師とも相談しながら外食の機会をはじめていく。	3～6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。